（別紙７）

公表　保育所等訪問支援事業所における自己評価結果

事業所名	こどもたちの窓Solana(ソラナ：ひだまり)

公表日　令和　8　年　11　月　10　日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		・訪問先に見合った教材を用意して訪問させていただいております。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・基本的に一人で訪問させていただいておりますがご要望があればご要望の人数で対応しています。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・毎日の伝達会、毎月のミーティング、こども一人ひとりのカンファレンスで目標設定を明確にし、より良い支援を目指しています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・保護者向け評価表を通していただいたご意見も取り入れ、日々の業務改善に努めています。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	○		・職員のミニミーティングで意見交換をしており、業務改善につなげています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・評価結果をもとに業務改善につなげています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・支援に必要な知識向上のためのDVD視聴、手話や虐待防止、感染症対策などの研修を実施しています。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・個別懇談を行い、こどもの日々の様子や保護者のニーズ・課題を分析して個別支援計画書を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	○		・職員同士でこども一人ひとりのカンファレンスを行い、その都度、最善のとなる個別支援計画書を作成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・訪問先とも情報共有を図って連携し、担任の先生からのご意見も取り入れ、個別支援計画書を作成しています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		・個別支援計画書を職員間で共有し、計画書をもとに、こども一人ひとりに見合った支援を行っています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・可視化カードを使用し、視覚的に理解しやすいように努めています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・こども一人ひとりに見合った支援を考え、設定しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・個別支援計画書を職員間で共有し、計画書をもとに、こども一人ひとりに見合った支援を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日、伝達会を行い情報や取り組みの注意点・連絡事項等の確認・徹底と共有化に努めています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		・振り返りに就いても随時確認しあい、主要な事は職員間で必読する連絡ノートに記入しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・訪問先の理念や支援方法を理解し、尊重して行っています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		・毎回、記録を付けることで個別支援計画書のモニタリングに活かしています。	

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・3ヵ月ごとにモニタリングを実施し、成長過程に合わせて個別支援計画書の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・児童発達支援管理責任者をはじめ、内容をよく把握している職員が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・子育て支援サークルへ顔を出し、情報共有をはかっています。 ・学校、保育園や幼稚園、医療、区役所、相談支援事業所など様々な関係機関と連携し、支援に努めています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・利用を開始する際には、保護者様や関係機関から情報収集をしています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・自閉症スペクトラムに詳しいスーパーアドバイザーの方に来ていただき支援における助言をいただいています。また、支援の為になる外部研修へは積極的に参加しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		・積極的に参加し、職員同士で共有を行い、より良い支援に努めています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・連絡帳や送迎時、電話やメール、LINEなどでも連絡を取り合っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・講師の先生に来ていただき、ご家族の方に向けた性教育の研修を実施しております。 ・ご家族の皆様のためになる情報があればその都度、提供させていただいております。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・利用を開始する際、丁寧に説明を行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・訪問を開始する際、丁寧に説明を行っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	○		・個別懇談などを通して要望や意向をお聞きしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・同意を得てからサインしていただいております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・個別懇談の際に悩み事を伺ったり、送迎時など、普段の会話の中でも助言をさせていただいております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		・ご家族同士の交流を図るため、親子イベントや保護者交流会、研修などを企画しております。また、作品展でも交流を図れたらと考えています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・苦情相談窓口を設置し、責任者を置いて対応しています。申入れがあった際には迅速に対応し、すぐに解決できるように努めています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・年間予定表を作成し、配布やホームページに掲載しています。緊急の場合はお知らせの案内を周知しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報や重要な書類に関しては、鍵付きの書庫に入れ厳重に管理しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・保護者様には連絡帳にて、その日の様子を伝えています。 ・お子様にはイラストを付け、視覚的に分かりやすくしています。	
訪	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・相談等があればお応えしています。施設での様子をお互いに伝え合い、情報共有をしています。	

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・報告書を基にカンファレンスを行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・報告書を見せながら、本日の様子を口頭でお伝えしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報や重要な書類に関しては、鍵付きの書庫に入れ厳重に管理しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問先施設でもより良い支援へつながるようアドバイスさせていただいております。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・内部研修を通して訓練を行っています。また、その様子をブログにて公開しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・作成しています。常にヒヤリハットを意識し、安全管理に努めています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・「ヒヤリハット」は財産であり、そこから学んだことをより良い支援につなげられるよう共有していています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・虐待防止リーダーが主となり2ヵ月に1回研修を行い、日々、虐待防止に努めています。 ・リフレーミングの活用を心掛け、言葉掛けについても十分に注意しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・現在、身体拘束は行っていませんが、状況に応じて必要となる場合は丁寧に説明をし、合意のもと記載しています。	